

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
県営土地改良事業負担金	農林課	6 農林水産業費	1 農業費	4 農地費	14,864	6,000	20,864			6,000		
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 県営で行う土地改良施設等(かんがい排水、ため池、頭首工、区画整理等)の整備に関する負担金を支出する。 (2)事業の必要性 農業生産基盤である土地改良施設等の更なる機能向上、災害の防止・軽減及び農地の区画拡大による担い手への集積を図るため、事業の実施が必要である。			補正の理由 国の補正予算(第2号)により、本事業の進捗を図るため、予算を補正し対応するもの。 内容 県営土地改良事業に対する負担金 皆生地区の工事 事業費60,000千円 負担率:国62.5%、県27.5%、市10%			財源	財源名	金額	区分	金額		
						地方債	土地改良事業(県営負担金)	6,000	19 負担金補助及び交付金	6,000		
根拠法令			土地改良法第91条第6項									

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				
								特定財源				一般財源
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市道安倍三柳線改良事業	都市整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	5 市町村道整備事業費	284,008	59,372	343,380	15,423		43,900		49
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 本路線は、県道米子境港と国道431号を結ぶ道路であり、県道米子境港線から市道外浜街道線までの区間は完成している。 残区間のうち市道外浜街道線から県道両三柳西福原線(外浜産業道路)までの間の整備を行う。 (2)事業の必要性 本路線は、弓浜部の骨格道路と位置付けられている重要な道路であり、市街地へのアクセスを容易にし、交通渋滞の緩和を図るために事業の実施が必要である。			補正の理由 国の補正予算(第2号)により、本事業の進捗を図るため、予算を補正し対応するもの。 内容 社総金(通常分)交付決定に応じた減額 △160,628千円 国の補正予算に応じた事業費の増 220,000千円 橋りょう柵製作、道路改良			財源	財源名	金額	区分	金額		
						国 地方債	社会資本整備総合交付金(土木課) 市町村道整備事業(土木課)	15,423 43,900	13 委託料 15 工事請負費 17 公有財産購入費 22 補償、補填及び賠償金	△ 58,225 140,711 △ 8,114 △ 15,000		
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
和田浜工業団地内市道改良事業	都市整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	5 市町村道整備事業費	143,800	△ 112,085	31,715	△ 57,733		△ 54,400		48
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 和田浜工業団地内市道の市道整備を行う。			補正の理由 国の補正予算(第2号)により、本事業の進捗を図るため、予算を補正し対応するもの。			財源 財源名 金額 区分 金額						
(2)事業の必要性 都市計画道路葭津和田町線の整備効果及び団地内の円滑な交通を確保するため、県事業に併せ、本路線の整備が必要である。また、和田浜工業団地内に新たに進出する企業の事業活動を確保するとともに、さらなる企業立地の促進と現存企業の円滑な事業活動を確保するため本路線の整備が必要である。			内容 社総金(通常分)交付決定に応じた減額 △142,085千円 国の補正予算に応じた事業費の増 30,000千円 補償費等			国 社会資本整備総合交付金(土木課) △ 57,733 13 委託料 △ 23,285 地方債 市町村道整備事業(土木課) △ 54,400 15 工事請負費 △ 21,800 17 公有財産購入費 △ 14,000 22 補償、補填及び賠償金 △ 53,000						
根拠法令												

(単位:千円)

事業名	所管課	款名称	項名称	目名称	補正前	補正額	計	補正額の財源内訳				一般財源
								特定財源				
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
市道上和田東22号線改良舗装事業	道路整備課	8 土木費	2 道路橋りょう費	6 基地周辺整備事業費	13,000	15,319	28,319	10,408		4,900		11
事業の概要と必要性			補正の理由			補正額の特定財源の内訳				節		
(1)事業の概要 和田地区内において、避難道路としての機能をもたせた本路線を国道431号沿いに整備する。			補正の理由 国からの補助金の配分に応じて、本事業の進捗を図るため、予算を補正し対応するもの。			財源 財源名 金額 区分 金額						
(2)事業の必要性 和田地区住民の生活用道路は幅員が狭く(2m)未整備であるため、車両等の離合が困難であり、万一の航空機事故発生の際に消火活動及び緊急避難が迅速にできない状況にある。そのため、消防救助活動及び緊急避難道路として本路線を整備する必要がある。			内容 実績による減 △3,829千円 追加交付に伴う事業費の増 19,148千円 用地買収、物件移転補償費等			国 防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金 10,408 11 需用費 138 地方債 基地周辺整備事業 4,900 12 役務費 450 13 委託料 △ 1,844 17 公有財産購入費 13,765 22 補償、補填及び賠償金 2,810						
根拠法令												